

# 高齢者を地域でみるための連携会議開催レポート

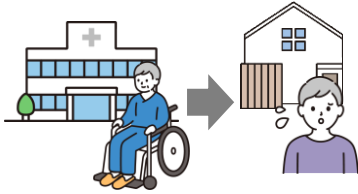
-令和7年度 1クール-

No. 1

テーマ：退院から在宅医療へのスムーズな移行について

## [第1回] 令和7年5月21日 webミーティング

・支援している方で最近感じていること等



退院カンファレンスをしなかったが、いざ自宅に戻ったら家族が困ってしまうことがあった。

職種によって退院時に知りたい情報が違う。多職種で一同に話せる場が重要。

▶病院が発信したい情報と在宅療養の支援者が得たい情報にズレがあるのではないかな？

## [第2回] 令和7年6月26日 対面型会議

参加者：33名

参加者職種：医師、歯科医師、薬剤師、看護師、訪問看護師、歯科衛生士、医療相談員、包括、峡東保健所、保健師、行政職員

### ①ミニ学習会 「訪問看護利用のルール」

武井里美看護師（トータルサポートマネジャー）

- ・介護保険を申請していても医療保険となる場合
- ・訪問できる回数や加算、訪問時間について
- ・訪問看護で行われること など

他、参加していただいた訪問看護事業所さんより、事業所の特徴などの紹介をしていただきました！



### ②グループディスカッション

“医療連携するにあたり情報のギャップを感じる場面やどうすれば解決できるかな？”

入院中は自分で内服できるとの情報であったが、実際自宅に戻ってきたら、内服が難しく、粉碎等の対応が必要であった。

そろそろ退院となったときに、関係者に共有ができれば、各々気になることを病院に発信できる。

薬剤師は薬の管理だけでなく、「薬を飲んでどう状態が変化したか」がメイン。薬剤師の役割の認識をもっともらえるとうい。



## [第3回] 令和7年7月16日 webミーティング

・前回の対面型会議の感想



薬剤師の役割について、他職種にもっと広まるといい



グループワークで色々な方と情報交換出来て良い時間だった

令和8年2月発行  
甲州市役所  
健康増進課